

山 岳 部

現部長 千葉 寛子
前部長 對馬 風香
顧問 川名・相田 先生

山岳部、あまり馴染み深い部活動ではないだろうから、簡単に活動説明を。平日の放課後はわいわいと登山の準備をし、休日は全道各地へ赴き登山を楽しみ、温泉も堪能している。

さて、前部長が昨年の北人に、「なぜ汗をかいて、歯を食いしばつて、山に登るのか」を書いていたので、私も乗つかつてみようと思ふ。今年七月、トムラウシ山に登つた。次の日の起床時刻は午前三時。夜が明けていくのを私たちは頂上で見守つていた。薄青く静まりかえつた周囲の山々や雲がさつとピンクやオレンジに変わつていいく。眼下に広がる雲海とそこに浮かぶ山々は、まるで神話の光景のようだ。空が見慣れた青になるまで二時間近く、飽きることのない絶景だつた。

登つた者にしか見られない景色、感じられない感動。それが私たちの足を少しずつでも上へと運ぶのだと思う。

山の感動は登らないとわからない。少しでも興味が湧いたらぜひ山岳部部室へ。部員募集中。見学受付中。三年一組横、四階講義室向かいの部室で待つています。

最後に、山のことなどまらず、たくさんのこと教えてくださつた先輩たちへ。いつも部活にいくのが楽しみでした。本当にありがとうございました。また一緒に山に行きましょう。

